

## 化学装置材料部会継続における自己評価書

平成 30 年 10 月 2 日

部会名	化学装置材料部会
代表者名	部会長：久保内 昌敏（東京工業大学・物質理工学院）
連絡先：所属機関名 所在地 TEL/FAX E-mail	東京工業大学 物質理工学院 応用化学系 久保内研究室内 東京都目黒区大岡山 2-12-1 03-5734-2119/03-5734-2124 mkubouch@chemeng.titech.ac.jp
会員数	部会個人会員： 名 [本部で記入] 部会法人会員： 25 名 [部会で記入;部会に対してアナウンスのあった場合に記入] 部会学生会員： 名 [本部で記入] 部会賛助会員： 114 名 (個人 68:法人 46 ) 2018 年現在
継続趣旨	<p>1. 設立時の趣旨</p> <p>化学装置の材料に関する諸問題は、実際の化学プラントの設計あるいは運転・保安全管理において重要な位置を占めており、材料の創製プロセスや化学プラントの安全技術に関する学会活動とは関連しつつも、化学装置材料として独自の研究対象と内容を必要としており、これらは化学工学に必須かつ特徴的なものである。</p> <p>平成 22 年に活動組織の見直しを行い、部会としての活動を始めたが、それ以前の昭和 43 年に発足した化学装置材料委員会において、当該内容についての活動を継続的に行ってきた。</p> <p>組織を部会に変更した時期は、当に社会的には日本の化学プラントが高経年化を迎え、さらに安全安心と環境対応及びコスト低減の両立が迫られる中で、化学装置材料に関する専門分野の、基礎研究、基盤研究、応用技術開発が総合的に重要な役割を担おうとしている時期であった。これらを確認していくために、本部会は化学工学会内外の関連研究者および技術者の有機的な連携を支えてきている。</p> <p>2. 専門分野で果たした貢献の評価</p> <p>このような状況下において、化学装置材料に関連する専門分野の学会代表機関として 1 期の部会活動を行い、その中で委員会から部会への変更に伴う、構成員の意識の改革や秋季大会シンポをはじめとする部会としての行事の充実などを展開してきた。第 2 期には、化学装置材料に関与する研究者・技術者への幅広い情報、意見交換の場の提供し、腐食防食技術、表面改質技術、有機材料の適用技術、クリープ余寿命の評価技術、そして設備維持技術を中心に議論を進め、高経年化を迎えた化学プラントの安全操業および長寿命化を低コストで両立するための関連技術の開発、産学の連携による基礎研究と応用・実用化研究の有機的な連携など目指した活動を計画していく。</p> <p>3. 学会に果たした貢献の評価</p> <p>(年会および秋季大会と化学工学誌特集号, 国際シンポ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 第 82 年会 化学産業技術フォーラム「化学装置に用いる材料の保守と検査」(オーガナイザー;久保内、荒尾)</li> <li>✓ 第 48 回秋季大会 シンポジウム「化学装置材料、産業基盤、社会基盤の劣化に関わる材料開発・保全技術」(オーガナイザー;磯本、久保内)</li> <li>✓ 第 81 年会 化学産業技術フォーラム「高温環境での化学装置」(オーガナイザー;梅田)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 化工誌特集号「社会基盤・産業基盤における材料の老朽化とその対策」81巻2号(2017)</li> <li>✓ 第47回秋季大会 シンポジウム「エネルギーの創製、貯槽、輸送に関する化学装置材料技術」(オーガナイザー;磯本、久保内)</li> <li>✓ 第80年会 化学産業技術フォーラム「化学装置に用いる材料の保守と検査」(オーガナイザー;中田)、産業セッション「現場力の維持向上と安全確保の取り組み」(5件)</li> <li>✓ 第46回秋季大会 シンポジウム「エネルギーの創製、貯槽、輸送に関する化学装置材料技術」(オーガナイザー;久保内、磯本)</li> <li>✓ 第79年会 化学産業技術フォーラム「高温設備の診断と寿命延長」(オーガナイザー;松田)</li> <li>✓ The MTI and CPME/SCEJ Exchange Meeting on Materials for Chemical Equipment, 2013.4.10 @ 東工大</li> <li>✓ 第45回秋季大会 シンポジウム「化学装置における材料技術」(オーガナイザー;久保内、磯本)</li> <li>✓ 第44回秋季大会 シンポジウム「化学装置における材料技術」(オーガナイザー;久保内)2012</li> <li>✓ 第77年会 化学産業技術フォーラム「環境対応につながるプラント材料技術」</li> <li>✓ 第43回秋季大会 シンポジウム「化学装置における材料技術」(オーガナイザー;久保内)</li> <li>✓ 第76年会 化学産業技術フォーラム「グリーンイノベーションを支えるプラント技術」</li> </ul> <p>以下、各分科会の自己評価を別紙記載</p>
<p>部会役員</p>	<p>部会長 : 石丸 裕 (住友ケミカルエンジニアリング(株)2010-2013 久保内 昌敏 (東京工業大学)2014-2018</p> <p>副部会長 : 柴崎 敏和 (千代田化工建設(株)2010-2018, 久保内 昌敏 (東工大)2010-2013, 松田 宏康 (株ベストマテリア)2014-2018</p> <p>部会幹事 : 庶務幹事 矢野昌也(住友化学(株)2010-12, 中田 幹俊(住友化学(株)2013 梅田 勇 (第一高周波) 2014-15, 荒尾 与史彦 (東工大)2016-2018 会計担当幹事 柴崎敏和(千代化(株)2010-13, 青木才子(東工大)2014-15 梅田 勇 (第一高周波) 2016-18</p> <p>部会監事 : 宮澤 正純 (ベストマテリア)2010-2018, 中原 正大 (旭化成)2010-2018</p>